

答弁 市道戸田・長野線の整備が今年で終わることになっており、来年から線形や工法等について検討してまいりたい。孤立する地域でもあり、何とか代替路線を確保しておかなければいけないと思っ
ている。飯母橋については、緊急性等を勘案しながら、また、有利な補助事業等がないか研究しながら、橋の架け替えを含め道路の整備を検討したい。平成二十一年から橋梁長寿命化計画をつくり、重症のものから整備していかなければならぬ。

AEDの小中学校への設置を機会に「生命の教育」の推進を



江口 是彦

質問 安全・安心で快適なまちづくりの推進の一環として、今年度中に、全公立小・中学校、幼稚園に自動対外式除細動器(AED)が配備されることとなっている。この機会に、教育の中に心肺蘇生法を導入し、「生命の教育」を推進してはどうか。人の命を救うことを学んだ人は人を殺さない。このことは真実だと思う。

答弁 今年度は、市内の全小・中学校、幼稚園にAEDを設置することができ、小・中六十二校中、五十六校が普通救命講習会を開催予定である。また、受講できなかつた先生方に対しては夏休みに市教委主催の講習会を開催し全員が受講できるようにしていきたい。これまで中学校における心肺蘇生の授業ではビデオや読み物教材による指導が中心であったが、これからは講師を招き、実際にAEDを使用した体験的な学習を取り入れて、他人の命を守ることは自分の命も守ることにもなるという生命の教育を推進したい。

組織・機構の見直しについて



永山 伸一

質問 市民福祉部については、医療制度改革や介護保険の拡充、急速な少子高齢化、産業廃棄物処理の問題、し尿処理に係る大型プロジェクトの推進など重要かつ喫緊な課題が山積しており、今後、医療福祉と環境は分割しなければ効果的かつ効果的な行政サービスが図れなくなるのではと考えるが、市長の見解を伺いたい。

答弁 市民福祉部については、できるだけ早い機会に環境関係部門と医療・健康福祉部門に分けていく必要があると考えているが、部の数を増やさないように、他の部も含めた再編が必要であり、行政改革推進課において検討している
ので、早い時期に結論を出したい。

原油高騰に関する現状の把握と取組について



福田 俊一郎

質問 ①原油価格高騰に係る現状の把握と対策は。また、各部署が抱える同問題に対応するための対策会議(市民団体相談窓口を含め)を設置する考えは。②原油高騰による小中学校の給食費の現状は。来年度以降、値上げに踏み切らざるを得ない事態が生じた場合、市が補填していく考えは。(私会計から公会計への移行検討を含め)

答弁 ①燃料代の高騰はもとより、農・水産業、建設資材、あらゆる分野でインフレ傾向が出てきていると認識しており、県単価を利用して建設、賃金にかかわる単価等については県にならって改善

していかねばならないと認識している。何らかの形で市民の代表等を入れての対策会議も考える必要はあるが、もう少し検討してみたい。まずは本市幹部の経営会議等に対応していき、何らかの形で窓口対策、相談窓口対策等をつけていかねばならないと思っ
ている。②資材コスト、輸送料ア
ップ等の点から牛乳、小麦粉、パ
ン粉、冷凍食品等平均十六%増の
影響を受けているが、給食費の値
上げは見送ったところである。値
上げ検討の事態が生じた場合、財
政等の十分な詰めが必要である
と思うが、私会計という体制は、
当分の間はとらなければならぬと
考える。

格差是正の取組について



江畑 芳幸

質問 働く地域や業種、形態により、賃金に格差が生じている。鹿児島県は最低賃金の水準が低い
が、現状及び公共事業入札制度見直しと賃金について考え方を伺う。また、国により高齢者に格差をつけ
る後期高齢者医療制度を撤回し、
より多くの方が納得する制度を
検討するよう国に提案される考えは